

(別紙)

## 平成30年度 温室効果ガス排出実績

### 1 全体の排出量

平成30(2018)年度に本町の事務及び事業活動から排出された温室効果ガス排出量は7,184tで、基準年と比較した増減率は▲14.48%であった。主な減少理由は指定管理施設の減少によるものである。

基準年については、平成27年度分調査より指定管理施設から排出された温室効果ガス排出量も調査することとしたため、平成27年度を基準年としている。

【表1】温室効果ガスの総排出量

(単位: Kg-CO<sub>2</sub>)

ガス種	H27【基準年】	H30【実績】	増減	増減率
CO <sub>2</sub>	8,174,730	6,951,379	▲1,223,351	▲14.97%
CH <sub>4</sub>	25,553	24,636	▲917	▲3.59%
N <sub>2</sub> O	200,562	208,436	7,874	3.93%
HFC(HFC134a)	13	0	▲13	▲100.00%
合計	8,400,858	7,184,451	▲1,216,407	▲14.48%

### 2 課局別排出量

課局別に温室効果ガス排出量をみると、学校や廃物処理施設等の大規模な施設を所管している課局の排出量が多い。なお、基準年との比較増減で農林課の排出量が大きく減少している理由は、指定管理施設(穀類乾燥貯蔵施設)の所管移転によるものである。

【表2】課局別の温室効果ガス排出量

(単位: Kg-CO<sub>2</sub>)

課局	H27【基準年】	H30【実績】				増減
		CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	
総務課	498,977	575,256	575,256	0	0	76,279
住民生活課	322,109	315,289	310,428	3,507	1,354	▲6,820
保健福祉課	814,894	859,285	858,225	43	1,017	44,391
経済文化振興課	913,989	1,027,068	1,024,476	1,600	992	113,079
農林課	1,459,605	58,556	58,432	3	121	▲1,401,049
建設水道課	747,237	766,728	702,125	17,221	47,382	19,491
町立病院	957,049	900,385	900,367	0	18	▲56,664
教育委員会管理課	1,492,424	1,400,187	1,394,647	1,836	3,704	▲92,237
大雪消防組合※1	200,671	225,058	224,960	62	36	24,387
大雪清掃組合	993,903	1,056,639	902,463	364	153,812	62,736
合計※2	8,400,858	7,184,451	6,951,379	24,636	208,436	▲1,216,407

\*1 大雪消防組合については、業務の特殊性から、庁舎・分所の維持管理に係る温室効果ガスのみをカウントし、車両機器に係る排出量は除外。

\*2 排出実績のない課局は未掲載

### 3 活動要因別排出量

基準年との比較増減で、灯油等の庁舎・施設の管理・稼働に伴う排出量の減少の主な理由は、指定管理施設の所管移転によるものである。ガソリン・軽油等の車両等の使用に伴う排出量についてはほぼ横ばいとなっている。

前年度との比較増減においても灯油等の庁舎・施設の管理・稼働に伴う排出量は減少している。主な理由は前年度と比較し暖冬傾向だったこともあり、冬季の施設維持管理に係る暖房使用が減少したことによるものと考えられる。

【表 3】活動要因別排出量

(単位：Kg-CO<sub>2</sub>)

活動要因		H27【基準年】	H30【実績】	増減
車両等の使用に伴うもの	ガソリン 燃烧分	82,311	81,399	▲ 912
	軽油 燃烧分	471,938	474,052	2,114
	副産物	5,266	5,819	553
	車両用フロン	13	0	▲ 13
小計		559,528	561,270	1,742
庁舎・施設の管理・稼働に伴うもの	灯油 燃烧分	2,055,652	800,846	▲ 1,254,806
	A重油 燃烧分	2,033,171	2,014,261	▲ 18,910
	LPGガス 燃烧分	35,546	49,234	13,688
	都市ガス 燃烧分	0	0	0
	電気 燃烧分	3,496,113	3,531,587	35,474
小計		7,620,482	6,395,928	▲ 1,224,554
事業活動等に伴うもの	一般廃棄物の焼却	146,618	153,797	7,179
	麻酔(笑気ガス)	0	0	0
	下水処理、し尿処理等	74,230	73,456	▲ 774
小計		220,848	227,253	6,405
合計		8,400,858	7,184,451	▲ 1,216,407

【表 3-2】前年度(平成 29 年度)との比較

(単位：Kg-CO<sub>2</sub>)

活動要因		H29【前年度】	H30【実績】	増減
車両等の使用に伴うもの	ガソリン 燃烧分	83,806	81,399	▲ 2,407
	軽油 燃烧分	461,315	474,052	12,737
	副産物	4,580	5,819	1,239
	車両用フロン	0	0	0
小計		549,701	561,270	11,569
庁舎・施設の管理・稼働に伴うもの	灯油 燃烧分	858,255	800,846	▲ 57,409
	A重油 燃烧分	2,142,157	2,014,261	▲ 127,896
	LPGガス 燃烧分	38,580	49,234	10,654
	都市ガス 燃烧分	0	0	0
	電気 燃烧分	3,517,809	3,531,587	13,778
小計		6,556,801	6,395,928	▲ 160,873
事業活動等に伴うもの	一般廃棄物の焼却	152,390	153,797	1,407
	麻酔(笑気ガス)	0	0	0
	下水処理、し尿処理等	71,120	73,456	2,336
小計		223,510	227,253	3,743
合計		7,330,012	7,184,451	▲ 145,561